

東っ子

甲府一
明るい
東小学校

酉年を迎えて

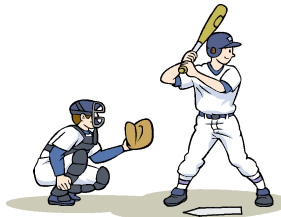
新年明けましておめでとうございます。もう一月も半ばを過ぎ、ピンとこない言葉ではあります。年が明けて初号なので、ご挨拶させていただきます。さて、今年も酉年です。流行や大きな出来事は十二年周期ともいわれますが、これまで酉年にはどんな事があったのでしょうか。気になったので、調べてみました。



千九百四十五年(昭和二十年)には第二次世界大戦が終結。千九百五十七年(昭和三十三年)南極越冬隊が南極大陸初上陸。千九百六十九年(昭和四十四年)に私の大好きな映画でシリーズは全四十八製作された『男はつらいよ』が封切られ、今でも続くテレビアニメ『サザエさん』の放送が開始されました。

千九百八十一年(昭和五十六年)にはスベールピアが初のスベロンビアが初のスベ

イースヤトルミツシオンで打ち上げられ、千九百九十三年(平成五年)は皇太子様と小和田雅子さんの結婚の儀が行われました。昨年の儀が行われ、話題になった英国の離脱が話題になった。欧州経済共同体に加盟する十二か国による単一市場が設置されました。二千五年(平成一七年)は、中部国際空港が日本の愛知県常滑市沖合に開港。また、プロ野球セ・パ交流戦が開始されました。



「酉」は、「とり」と読みますが、実際には「にわとり」といって「む」で、商売に繋がるとされていきます。親切で世話好きであるという親の意味もあります。



また、「酉」という漢字は酒つぼを描いたもので、「酒」に関する字に使われてきています。収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態であることから「実る」ということも表します。そのことから、果実が成熟した状態を表しているともされています。ちなみに、猿と犬の間、今年の十二支の酉が入っています。これは、猿と犬の喧嘩を酉が仲裁に入ったためという微笑ましい話もあります。過去にも様々なこと始まりの年が「酉」です。今年も、全職員で手をとり合い、積極的に良いと思われることを「とり込み」実りの多い教育活動「とり組みます」ので、今年もご理解・ご協力をよろしくお願いします。

春の戸に 希望を開ける 東っ子

東の空が白々として夜が明け始める元日の夜明けを「初東雲」、東の空が茜色に染まってくれば「初茜」、日が昇れば「初日の出」といいです。また、これからの空の全てを崇めて「御空」

という言葉もあります。元旦は一年の中でも特別な朝として、さまざまな美しい言葉があります。

上の句は、その元旦に作った句です。きつと、テレビ「プレバト」の毒舌先生こと夏井先生にかかれれば凄まじい批評を受けるかもしれないが、東小の子どもたち、ご家族、地域の皆さま、職員にとりまして「一年がよい年でありますように」そんな願いを込めて作りました。



三学期始業式の話

私は三学期の始業式にキーワードは「3C」という話をしました。

今年「酉年」です。皆さんには、鳥のように大きく羽ばたく一年に、そして空に向かい飛び立つ3学期にしてみたいと思います。そのため、カッコよく英語で「カードを見せる」3つの「C」、酉年ですから「トリプルC」の話をします。一つめの「C」は「Chance」(チャンス)です。

皆さんの周りには多くの学習の機会、チャンスがあります。皆さんはまず、そのチャンスをしっかりとつかまえてください。二つめの「C」は「Challenge」(チャレンジ)です。何ごとにも積極的にチャレンジをしてください。チャレンジするこゝとで大きな成長をすることが出来ます。三つめの「C」は「Change」(チェンジ)です。Chance(チャンス)をつかまえ、積極的にChallenge(チャレンジ)する。そうすることによって、素晴らしい自分になることが出来ますよ。「Chance」(チャンス)・「Challenge」(チャレンジ)・「Change」(チェンジ)。新しい年になりましたので、これらの「トリプルC」を忘れずに、新しい年を三学期をよいものにしていきましょう。

【正解】
* 始業式に出したクイズで日本養鶏協会が定めた「ニワトリの日」は、毎月何日かの答えです。
「ニワトリ」の名前から「ニ」は2、「ハ」は8で、正解は「28日」です。

平成29年1月17日（火）甲府市立東小学校だより